

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただきます。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	Efficacy and safety of tranexamic acid in reducing postoperative bleeding after anterior cervical discectomy and fusion.
研究責任者	整形外科 脊椎外科部長 井上 哲二
本研究の目的・意義	頰椎前方除圧固定術後の血腫に伴う気道閉塞は重篤な合併症である。術後血腫予防として、術後出血を如何に減らすかが課題である。抗線溶性止血剤であるトラネキサム酸の閉創前静脈内投与による有効性と安全性を評価し公にすることで、全ての脊椎外科医と頰椎前方除圧固定術を受ける患者の利益になる可能性があると考えています。
研究予定期間	委員会承認後～2026年1月30日
該当資料・データ	対象となる患者さま:2022年1月1日～2024年7月31日に整形外科にて頰椎前方除圧固定術で入院加療となった患者 利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者:井上 哲二(整形外科)